



KAMIGO

～since2015～

上郷中だより第8-5号
令和8年9月24日
横浜市立上郷中学校
横浜市栄区犬山町6-2
電話(892)2478

栄区は音楽の都!?

校長 勝 俊一

この原稿を書いているのは9月14日で、雨続きますが久しぶりの晴れ間です。朝から赤とんぼが群れを成して飛び回り、長雨にじっと耐えていたトンボたちが一気に羽ばたいたのかと思いながら、秋の歩みが進んでいることを実感しました。学校は10月に開かれる合唱コンクールへ向けてのクラス練習が本格化し、午後の時間になるとそこかしこから歌声が響いています。何とも心地の良い時間が校舎内を流れています。

さて、先日の生徒集会では、各部活動の部長さんが夏季の活動について報告する機会がありました。部長さんたちからは「県大会を目標に頑張りました」とか「春に得たベスト〇〇を超えたかった」などの言葉が並び、夏の大会やコンクールに向けて本当に力を入れていたことが感じられました。

試合やコンクールで1つでも勝ち上がるというのはすごいことだと思っています。1つの試合が終わった時点では、全参加チームの半分以上が敗れ、そこで大会やコンクールを終えてしまうからです。勝てなかったチームだって「1つでも多く勝利を得て上位大会へ進出したい」と強い思いをもって試合やコンクールに臨んでいたはず。そんな大会やコンクールで勝ちを続けていくことってものすごいことなのです。今年の夏を経験した上級生が、仲間と声かけあったこと、個々に我慢したこと、互いに喜び合ったこと、他チームをすごいなぁと感じたことをすべて、しっかり下級生へ伝えていってほしいなと思いました。

また、吹奏楽部と男子バレーボール部が東関東コンクールや関東大会へそれぞれ出場する栄冠を得ました。栄区長さんをはじめ地域の大勢の方もこのことをご存じのようで、応援の声をたくさん寄せていただきました。コンクールや大会は遠方で行われるため皆様に見ていただくことはできませんが、この結果を得るために部員たちがどれだけ頑張ってきたのか、多くの方々に伝わっているのだなと感じました。

特に吹奏楽部の活動を栄区内へと向けると、栄区6校の中学校のうち4校が、高校も2校が神奈川県コンクールへ出場しました。横浜から神奈川県のコンクールへ進むことができる校数を考えると、これも「ものすごいこと、まさに快挙」と言えます。「栄区は音楽の都」と言えるぐらいの出来事だと思います。

栄区に暮らす皆様の心に心地の良い音楽が届き、穏やかに日々が過ごせれば良いなぁと思っています。